

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題4-アミノフェノールのオオミジンコ(*Daphnia magna*)に対する急性遊泳阻害試験試験番号

91727

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験及び繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： 4-アミノフェノール
- 2) 試験生物： オオミジンコ(*Daphnia magna*)
- 3) 生物数： 20頭/1試験区(1連に付き5頭で1試験区20頭)
- 4) 暴露期間： 48時間
- 5) 暴露方式： 半止水式(24時間後に試験液を交換)
- 6) 試験濃度： 1.00、0.556、0.309、0.171、0.0953 mg/L(公比：1.8)及び対照区
- 7) 連 数： 1試験区に付き4連
- 8) 試験液量： 1容器(1連)に付き200 mL
- 9) 試験水温： 20±1℃
- 10) 照 明： 室内光、16時間明/8時間暗
- 11) 試験液中の被験物質の分析： 高速液体クロマトグラフィー(HPLC)
(暴露開始時、3時間及び24時間後)

結 果

- 1) 24時間暴露後の結果
24時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)=0.489 mg/L
(95%信頼限界：0.405 ～ 0.600 mg/L)
- 2) 48時間暴露後の結果
48時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)=0.315 mg/L
(95%信頼限界：0.260 ～ 0.381 mg/L)
最大無作用濃度(NOECi)は本試験の濃度範囲では得られなかった。
100%阻害最低濃度=1.00 mg/L
(上記濃度は、全て設定値に基づく値)